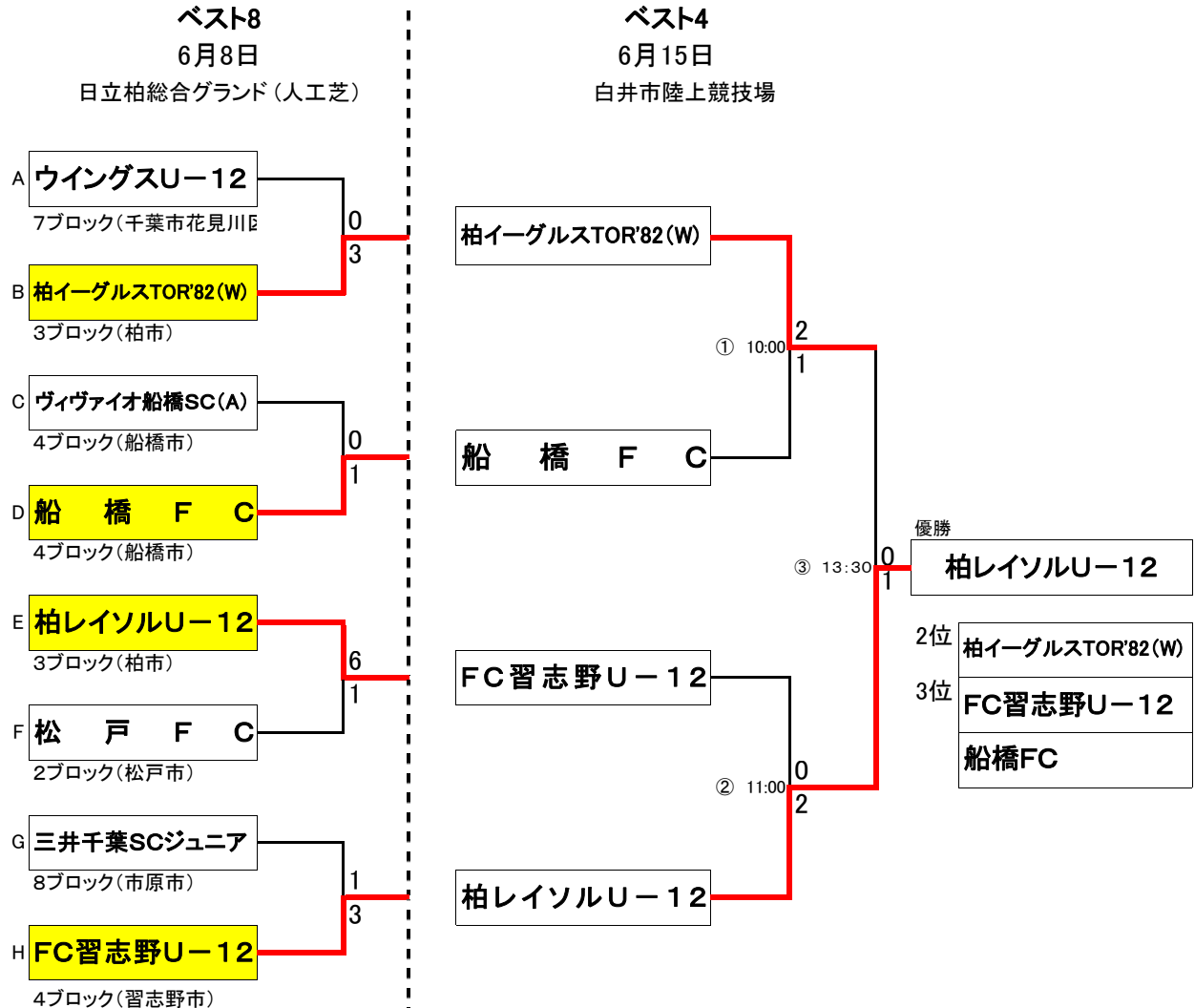


(平成20年度)

## 第32回全日本少年サッカー大会千葉県大会結果



### 大会優秀選手(25名)

岡井 瞬 (柏イーグルスTOR'82(W))	木村 拓麻 (FC習志野U-12)
西村 秀人 (ウイングスU-12)	鳥居 翔太 (柏イーグルスTOR'82(W))
吉田 聡 (ウイングスU-12)	高橋 新 (柏イーグルスTOR'82(W))
石川 怜央 (松戸FC)	小山 亮樹 (柏イーグルスTOR'82(W))
石山 大地 (松戸FC)	高橋 一輝 (柏イーグルスTOR'82(W))
濱口 亮佑 (三井千葉SCジュニア)	大橋 祐紀 (柏イーグルスTOR'82(W))
安藤 真樹 (三井千葉SCジュニア)	木村 真 (柏レイソルU-12)
宮下孝太郎 (三井千葉SCジュニア)	大島 康樹 (柏レイソルU-12)
伊藤 拓也 (船橋FC)	会津 雄生 (柏レイソルU-12)
藤田 勇人 (船橋FC)	加藤 颯人 (柏レイソルU-12)
袖山 翔生 (船橋FC)	茂木 駿佑 (柏レイソルU-12)
佐藤 翔 (FC習志野U-12)	山本 健司 (柏レイソルU-12)
菅 雅史 (FC習志野U-12)	

# 第 32 回全日本少年サッカー大会千葉県大会

## 戦 評

### ●準決勝第 1 試合

柏イーグルス TOR'82 (W) 対 船橋 FC  
2-0 (0-0、2-0)

立ち上がり、柏イーグルス 10 番高橋君のドリブルから 8 番久保君のシュートを、船橋 21 番 GK 袖山君が好セーブ。しかし、柏イーグルスが早いパス回しで圧倒。船橋が一方的に押し込まれる。3 分、9 番小山君の FK シュート、9 分 9 番小山君からのセンタリングを 8 番久保君がダイレクトシュートと、立て続けにチャンスを作る。一方、船橋も 11 分 9 番伊藤君が左からドリブルで仕掛け反撃するも、シュートに至らず。柏イーグルス 9 番小山君の右からのクロスも合わず。17 分からは、船橋が 18 番藤田君の再三のドリブル突破から打開を図ろうとする。前半は、お互いコンパクトなゲーム運びでスリリングなゲームであった。

後半、船橋が 18 番藤田君にボールを集め押し気味。しかし、柏イーグルスも 9 番小山君のシュートで反撃。22 分船橋ゴール前の混戦で柏イーグルス 14 番大橋君が押し込み、ついに先制する。船橋も 9 番伊藤君のシュート、立て続けにコーナーキックを得るも、ゴールに至らない。27 分には柏イーグルス 9 番伊藤君が左に抜け出し、二人の DF を相手に技ありのシュートで 2 点目。勝負を決める。柏イーグルスは 34 分、12 番磯野君が、15 分、9 番小山君がそれぞれシュートするも決められず。粘る船橋は、37 分、18 番藤田君がもらった FK から反撃開始。藤田君のシュートから柏イーグルス GK 1 番鳥井君のはじいたこぼれ球を、船橋 9 番伊藤君が鮮やかなミドルシュートでゴール、1 点差につめよった。その後は、柏イーグルスのうまいゲーム運びでホイッスル。柏イーグルスが決勝に進出を決めた。

後半、間延びした船橋 FC に、すかさずつけ入った柏イーグルスのゲーム運びが勝負を分けた一戦だったと感じました。

(4 種委員会 技術委員 今橋 一 記)

### ●準決勝第 2 試合

柏レイソル U-12 対 FC 習志野 U-12  
2-0 (2-0、0-0)

昨年度の準決勝でも対戦し、FC 習志野が見事に勝利を収めた。柏レイソルは昨年の雪辱を晴らすことができるか、楽しみなカードとなった。

試合は FC 習志野からのキックオフ、開始早々中盤でボールを奪った柏レイソルがコーナーキックを得た、22 番山本君からのキックを 14 番会津君がファーストシュート、立

ち上がり30秒のことであった。続く2分、22番山本君からのキックを14番会津君へのパス、そのままドリブルで持ち込みセンタリング、ゴール前の混戦からこぼれ球を22番山本君がシュート、見事にゴールネットを揺らした。なおもレイソルはサイドを使った攻撃を見せ、8分、コーナーキックを22番山本君からのキックからボールが逆サイドに流れたところを、14番会津君がセンタリング、中央に走り込んだ山本君が見事にヘディングシュートでこの日2点目を決めた。その後もレイソルは両サイドからの攻撃や、中央からの仕掛けなど、多種多様な攻撃を見せた。一方習志野は、随所にボールを奪うものの、なかなか攻撃の糸口をつかめず、立てへのロングボールを狙うが、レイソルDFに跳ね返されてしまう場面が目立った。

後半に入り習志野は23分、11番串間君が右サイドより仕掛け中央にセンタリングするも、惜しくもGKに止められてしまった。24分、中央からのパスカットをたてに送るが惜しくもオフサイドとなってしまった。26分には、16番菅君、7番近藤君、10番小坂君の3人によるパスワークで相手DFを翻弄させるが、惜しくもシュートまで結びつかなかった。レイソルもボールを奪ってからの速い攻撃を仕掛けるもシュートまで結びつかなかった。ゲームは次第に習志野ペースになり、ボール支配率も上がりサイドからの攻撃が多くなるものの決定的なチャンスを作ることができなかった。一方レイソルもゴール前まで攻め込むがゴールを奪うことができなかった。その後も一進一退の展開が続く中、ゲーム終了のホイッスルが鳴り、昨年度の雪辱を見事に晴らすことのできた柏レイソルが決勝戦にコマを進めることができた。

(4種委員会 技術委員 堀口 憲司 記)

## ●決 勝

柏レイソルU-12 対 柏イーグルスTOR '82 (W)  
1-0 (1-0、0-0)

天候に恵まれた決勝戦は柏同士の好カードの戦いとなった。柏レイソルのキックオフで始まり、立ち上がりレイソルは14番会津君からのセンタリングを、22番山本君がシュートするがゴールを外れる。前半5分、再びレイソルが中盤から出たボールを、9番大嶋君が相手バックを外して、防御に飛び出したキーパーをよく見やり、無人のゴールにシュートが見事に決まりレイソルの先制。

レイソルは8分、10番高橋君のセンタリングを9番小山君がシュートをするがゴールを外れる。9分、レイソルがコーナーから11番稲村君がシュートするが外れる。引き続き、レイソルが13分、14番会津君がシュートするが、イーグルスのキーパー鳥井君の好セーブにより阻まれる。レイソルは前半15分、16分、17分とシュートを繰り返すがゴールを外れる。前半はレイソルが左右をよく使った攻めが目立った試合展開となった。一方、イーグルスも体を張ってよく守り、前半はレイソルの1点に終わった。

後半に入り、立ち上がり2分レイソル9番大嶋君がシュートするが決まらず。26分、今度はイーグルスが攻め込むが、レイソルのキーパー1番木村君の好守により得点ならず。27分、レイソル22番山本君がフリーキックを狙うがゴールを外れる。30分にもレイ

ソル8番中島君がシュートするが、キーパーの正面。イーグルスも31分、バックからのクリアボールを9番小山君がシュートするがゴールを外れる。38分イーグルスの11番道願君のセンタリングを9番小山君がシュートするが外れる。29分、イーグルス12番磯野君がシュートをするが、ゴールを外れる。終了間際、レイソル22番山本君がシュートするが、イーグルスのキーパー鳥井君の好セーブに阻まれる。

後半イーグルスも攻める展開が見られ好ゲームとなり、両チームとも個々の技術は高く、ハイレベルの戦いであった。

(4種委員会 技術委員 櫻井 宏充 記)